



会からのお知らせ

9/11 (土) 15:00～ 東村山雑学講座

於 東村山市民センター別館 第一会議室
演題 「辺境の山と旅」
講師 伊佐九三四郎 氏 (山岳書作家、昭31早大卒)

国内は勿論、世界中の山々を訪ねてきた伊佐さんに、辺境の山のことに加え、山麓に住む人々の生活についても、贅沢になってきた日本と比較しながら、語っていただきます。

○定例役員会

日 時： 10月9日 (土) 14:00～16:30

場 所： 東村山ふるさと歴史館研修室 (諏訪町1丁目)

時間の都合つく会員は自由にご参加下さい。

当日は市内在住校友への稲門会入会案内資料の発送作業も行います。

○校友会東京三多摩支部大会開催のご案内

東京三多摩地区23稲門会の校友が年1回一堂に会し、白井総長から大学の現況・展望などを拝聴し、懇親会で大いに交流を図る会合です。
本年は下記の要領で行われますので、是非ご参加下さい。

記

日 時： 平成16年10月3日 (日)
14:30 受付開始
15:00～ 記念講演 (白井総長)
16:00～ 懇親会

場 所： あきる野ルピア 3Fホール
(JR五日市線 秋川駅北口 下車徒歩5分)

会 費： 10,000 円

申 込： 9月12日 (日) までに事務局 (井垣) まで

前号 (89号) 記事内容の訂正とお詫び

- ① 1 ページ 納涼バーベキュー大会の会員参加者39名は35名の誤りです。
- ② 6 ページ 園芸の会 月山旅行参加者名簿に藤澤博恭夫妻のお名前が原稿からの打ち込みミスで記載漏れとなりました。お詫び申し上げます。

編集局

第9回総会 11月14日(日) 開催

第9回(平成15年度)東村山稲門会総会は下記の予定で開催されます。

詳細内容につきましては 10月のニュースでご案内いたします。

開催日時 : 平成16年11月14日(日)

15:00 開始予定

場所 : 多目的ホール BELL HALL (ベルホール)
東村山市恩多町2-41-3 (新青梅街道沿い)

記念講演 : 上 幸夫 氏 日本トイレ協会理事長、
NPO法人山のECHO代表
S45教育卒 当会会員

事務局便り

○新幹事候補に名乗りを上げてください。

11月の総会で新役員が選出されますが、自薦他薦の幹事候補を募集しています。

「やってやろうか」と思われる方、「あの人はやってくれるよ」と推薦される方は、

9月末までに事務局までご連絡下さい。

みんなで楽しい東村山稲門会をいつまでも……。

稲門会の交遊参加は「ボケ防止」格好の処方箋

東村山稲門会クリニック

院長 山下 邦 康

会員の皆様、お元気でお越しのことと存じます。普段はこうした挨拶も交わさぬほど交遊が盛んですから、あらためてのご挨拶となると少し気恥ずかしくさえ感じます。

でも、せっかく会員になっているのに普段あまりお見かけしない方も少なくありません。年一回、総会時久し振りに元気な姿に接し嬉しいやら、安心するやらと云った按配です。

稲門会は現在224にんの会員を擁し、13の同好会(2つは休会中)でそれぞれ趣味や関心を同じくする方が楽しんでおられます。中にはお一人で3つも4つもの会に所属してその多芸ぶりをご披露、皆さんビックリするやら、感心するやらのツワモノもいらっしゃいます。

そうした皆さんに共通しているのは何歳になってもお元気であり、健康だと云うことです。謳歌出で楽しんでいる方々で病気で亡くなったり、ボケたりしてしまった方はおられません。適当に身体を動かし、適当に(?)酒を酌み交わし、適当に頭をねり、時として駄洒落を放ち、自分の知らない世界の話に耳を傾ける。こうしたことが気持ちを若返らせ、身体の活性化にことの外役だっているのでしょうか。

私たち稲門会のお世話役をしているもののとって、一人でも多くの会員の皆様が活動に、交遊に参加して頂くのが何よりの喜びなのです。

「東村山稲門会クリニック」は今も健在です。藪医者ぞろいですが、中にはキラリと光る名医者もいます。どうぞ“出不精症候群”完治とボケ防止のためお出かけ下さい。

同好会だより

麻雀同好会



世話人 小野 智 TEL 391-9523
田口 政澄 395-4077

本年第三回麻雀大会を下記にご案内いたします。
爽やかな秋の一日楽しく一戦励み、また懇親会では一杯やりながら
愉快地過ごしましょう。
会員各位の積極的な参加をお願いいたします。
また初参加の方お待ちしております、大歓迎です。

記

日時：9月26日（日）12時30分開始

場所： マージャンM
本町4-12 アメニティパレス B1

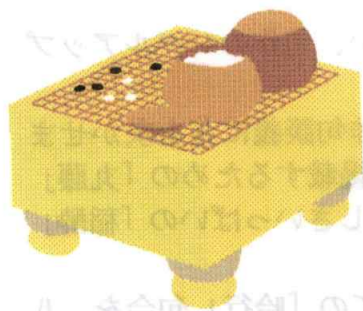
TEL: 397-5228

会費：6千円（競技代、懇親会等費用すべて含）

締め切り：9月18日（土）

囲碁同好会

世話人 野村 保夫 TEL 394-0417
高 鷲 近 394-2336



● 8/28-8月大会報告と 9/26-第4回全早稲田大会参加○

○夏の第九回大会は8月28日（土）市民センター別館第6会議室
で13名が参加して熱戦が繰り広げられました。今回の優勝者
は本年度入会された新人佐久間二段で、4勝無敗でした。年間
成績も13勝6敗で勝率68%とトップです。最多勝者は今年度も
最高齢の細渕3級で16勝でした。共にお年寄りが活躍され、何
よりです。一方体調不良等により年間で一度も参加出来なかった方が6名おられたのは残念で
した。

●新年度は10月例会から始まります。10月30日（土）午後1時～5時まで、別館第6会
議室が確保されましたので多数のご参加をお待ちしています。

○既報の通り今年で4回目となる首都圏支部対抗オール早稲田囲碁大会が9月26日（日）
午前10時～午後5時（現地集合：9時半AM）に、市ヶ谷の日本棋院3階で行われることになり
ました。約200名の参加が予測され、エアコン設備も改善されたようで快適な環境での熱戦
が期待されます。好調の囲碁部現役の、美人学生部員による指導碁も楽しみです。

参加メンバーは鈴木六段＋福田六段＋高鷲四段＋野村三段＋佐久間二段＋細渕3級の計6名
です。ご声援をお願いします。（参加費@4千円は事前支払い） 以上

郷土史の会

世話人 三宅良太 TEL 394-5298

郷土史の会が近づきました。、下記の日程で催しますので大勢のご参加をお待ち致します。

講師：文化財を見る会 会長 川畑博昭氏

テーマ：東村山及び周辺の文化財を訪ねてー石像仏他ー

日時：9月25日（土）午後1時～3時

場所：中央公民館 第3集会室

俳句同好会（稲酔会）

世話人 高杉修 TEL 391-8447
井垣和太 TEL 396-3100



第15回の稲酔会句会は、8月29日（日）午後1時から「恩多ふれあい」センター和室」で行われました。

参加者は、風至、稲雀、竜湖、和夫、北窓、瑞雄、慎の皆さんと、投句参加は恵峰さん、之一さん、回生さん。兼題は「秋めく」「鯛雲」でしたが、酷暑の夏が終わり実感を伴った句が揃いました。

投句を含んだ50句を清記、互選と進め、

蟬出でし穴に囲まれ石仏 稲雀

が今回の特選句に選ばれました。

その後、全部の句について鑑賞、批評をみんなで遠慮無くおこない、句作のレベルアップのための良い勉強をして、4時半に終了しました。

5時過ぎからは、会場を「丸藤」に移し、飲み且つ食べながらの俳句談義に花を咲かせました。さらに店主の要望に応じて、近く飲食店紹介のホームページに掲載するための「丸藤」のキャッチコピーを、7人で作り上げるという副産物まで生まれた楽しさいっぱいの「稲酔」句会でした。

次回は10月23日（土）に、9：00に東村山駅集合で、初めての「吟行」句会を、八国山、北山公園、正福寺のコースで行う事になりました。（句会は14：00～「丸藤」で）

（井垣 記）

カラオケ同好会

世話人 内藤 慎 TEL 393-5071
八木 勝利 394-5963



8月の例会はお休みを致しましたが、9月例会は涼しくなる下記の通り行います。

9月11日（土）19：00より ドレミ

尚、10月は 10月9日（土）を予定しております。

秋の夜長を歌で楽しみましょう。

多数の参加をお待ち致します。

テニス同好会

世話人 当間昭治 TEL 391-6023



8月の例会は7日(土)酷暑の中で前月に引き続き久米川コートで実施。参加者は常連の4名(江藤、田島、小菅、当間)でした。人数が少なかった分、十分試合時間が取れ、ペアを変えて4ゲーム先取を3セット行いました。(体力を考え、休憩と水分はたっぷり取りました。)

9、10月は何れも第1土曜日です。

記

日時：9月 4日(土) 午前9時～午前11時

10月 2日(土) 午前9時～午前11時

場所：両日とも久米川コート 3

ヨガ同好会

世話人 大西幸夫 TEL 395-2817

8月の実施状況

第35回：

、8月2(月)、参加者：飯塚、大西、風間、木谷夫妻、小林、額田、三宅夫妻以上9名参加、風間さん指導の太極拳、錬功18法から始めました。

第36回：8月29日(日)、参加者：大西、風間、小林、小山、滝川(桜)、當間夫人、額田、以上7名参加、生憎の雨で、又、近頃の気候とはうって変わり肌寒い日でしたが、運動により火照った身体には気持ちの良い日でした、風間さんは所用があり途中退席の予定でしたが太極拳、錬功18法を済ませてから退席願いました。

9月、10月の予定

第37回：9月6日(月) 第38回：9月23日(木、祭日)

第39回：10月4日(月) 第40回：10月23日(土)

何れも10時00分～11時45分、東村山スポーツセンター小会議室です。

ゴルフ同好会

世話人 井垣和太 TEL 396-3100

○第16回会長杯コンペ9/26(日)西武園で開催。

さー、いよいよ迫ってきました。待ちに待った「会長杯コンペ。」

東村山の庭先「西武園ゴルフ場」が晴れの舞台です。

9月1日(火)現在の出場エントリーは次の方々です。(50音順)

井垣和太、石川武、紅松喬、紅松容子、鈴木義信、相馬信一、高部素行、田島隆夫、月森通夫、津野慶浩、当間昭治、内藤慎、鍋島高明、堀田秀夫、三宅良太、吉田勝。4組16人。参加者には後日詳細ご案内いたします。

5組を予約していましたが、都合により不参加のやむなきに至った方も沢山おられ、4組での開催となりました。

休日開催で参加可能の方が6人(世話人の推察で)おられ、鈴木義信さんが初登場、堀田さんは名古屋勤務の合間を縫っての参加です。

幹事は相馬信一さんと紅松容子さんです。よろしく。

(井垣 記)

園芸の会

世話人 三宅良太 TEL 394-5298

今年第4回の園芸の会を8月21日（土）午後に催しました。今回は各自が春先より育てた「さぎ草」の品評会でしたが、今夏の猛暑で7月末から咲き出した為、生憎殆どの鉢が咲き終わってしまいました。それでもまだ咲いている鉢を持ち寄り12鉢出揃いました。まず藤澤博恭氏（29政経）の挨拶に始まり、参加者全員から今年のさぎ草の成育開花状況や7月18、19日の月山・出羽三山神社参詣の感想等それぞれ述べ合い楽しく歓談致しました。當摩彰子（48教育）さんより美味しい和菓子を届けて頂きましたので全員に分けて頂戴致しました。有り難うございました。そして並べられたさぎ草の中から全員で上位三鉢を選び集計の結果1位金賞に山下邦康（36教育）夫人、2位銀賞に八木勝利氏（47政経院）3位銅賞は三宅良太（36商）夫人の鉢と決まり、全員で入賞の鉢を囲んで記念撮影をし、お開きになりました。参加者は大西、木谷夫妻、塩見、土橋、長井夫妻、藤澤、八木（勝）、山下夫人、三宅夫妻の各氏12名でした。

次回は秋蒔き草花の交換会を11月7日（日）15時から催すことになりました。詳細は来月のニュースに掲載致します。大勢のご参加をお待ち致します。

（紙面の都合により当日の記念集合写真は8ページに掲載しています。編集局）

旅行同好会

世話人 風間和夫 TEL 394-5279

小亀輝雄 TEL 394-6951

第1回の旅行同好会が行われてから早3ヶ月が経ちました。次回はいつ！とのお問い合わせもあり、第2回は一応来年5月中旬頃に行いたいと思っております。多くの方のご参加お待ちしております。

（風間記）

俳壇

虫穴を無数に残し酷暑去る 水害の多き年なり2004 くづれつつ川を越え行く遠花火 夜のプール抜き手しづかにひるがへる	塩見之一 菊田一平 高杉風至
知りたるを告げずにゐたり虫の夜 投函をしてよりの悔流れ星 ぼたぼたと雨垂れの音秋隣 ぶらり行く大川辺り秋めきて	井垣稲雀 八木竜湖
秋めきて食う素麺の細さかな わき水に足を浸せば秋めきぬ 納豆を売り行く車秋の風 新涼の宵新着の本開く	大野恵峰 風間和夫
墨香る部屋に一輪花桔梗 病棟の夕餉終りて虫の声 砂利道に残る昭和や合歓の花 音もなく水の流れて鯛雲	丸本北窓
本閉じて怒り抑へる褥暑かな 路地裏を打ち水跨ぎ日和下駄 群れなして湖水を渡る鯛雲	内藤慎 大西回生
七夕やTシャツの胸躍らせて つく法師鳴く枝先の鯛雲	

— “園芸の会” 主催「出羽三山・月山の旅（高山植物を見に行く会）」に参加して—

小出 孝子（30文）



是非参加したいと思って、勇気を出して三宅さんに初めて、申し込みのお電話をしたのが第一歩です。1人での参加がだんだん不安になり当日は緊張そのものでした。でも皆さんが屈託なく接して下さるのが救いでした。

長いバスの時間の中で、ハーモニカの懐かしい曲に、静かに浸ったひとときは忘れられません。18日は出羽三山神社の国宝「五重塔」を見学。今回の旅が実現される原点となられた當摩照夫さんが案内して下さいました。

一泊の宿、湯の浜温泉では楽しい宴にすっかり溶け込んで“同窓”の不思議な作用？にびっくりでした。部屋は、當摩彰子さん、市川さん、上さん、私の四人。本音の話は眼から鱗が落ちる思いでした。19日は月山でした。姥ヶ岳頂上附近では雨で、花の多い所直前で、残念ながら、私は引き返してしまいました。霧に包まれた山々の景色は美事でした。帰りのバスの中は、昨夜の宴の第二幕ですっかり楽しくなり、集合した出発の朝のあの緊張は雲散霧消、昇華？して、唱歌を歌ってしまいました。

三宅さん、當摩照夫さん、彰子さんをはじめ皆様、本当にありがとうございました。

月山行「かくあれと思うことあり月の山」

市川 彰彦（36文）



6時集合6時出発。東村山駅前に集まった我等 東村山稲門会の面々。その参加者平均年齢はなんと67歳とか。老若男女総勢29名は久米川に本社をおく国際思い出観光トラベルサービスのバスに乗り込んだ。今夜の宿 山形県は鶴岡の北 湯の浜温泉随一の『華夕美・日本海』へ向かう。この長いバス旅もまずは井手巖さんのハーモニカ吹奏から始まってカラオケの競演になったがカラオケの会の八木勝利さんの上手い事。後に続く人々たちを逡巡させるほどだった。途中 昼食を田麦俣のななかまど亭でとり、羽黒神社へ向かう。バスは 我々の辿った人生を思わせる曲がりくねった

道を登り羽黒神社付近へ。敬虔な面持ちで参拝。下つては『五百年の特別天然記念物一杉樹』の間より仰ぎ見る五重塔に恐れ入り祈りを捧げた。

ホテル到着後 日本海を一望の大浴場に汗を流し すぐ宴会に入る。最長老の富塚哲夫さんの音頭で乾杯。ハーモニカ オカリナ カラオケと夜の更けるまで。

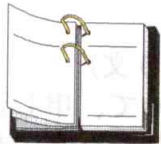
明るく19日 いざ月山へ。バスは姥沢小屋リフト乗り場近くまで。約15分のリフト搭乗の間に天気はついに紺碧の空はかえらず 雨風霧なども迎えゆつくりとはいかない。されど高山植物の知識を當摩照夫さんよりいただいたお陰で多くの花々に会えた事でしょう。よつばしおがま ちんぐるま いわいちょう うさぎきく こばいけいそう まいづるそう こいわかがみ にっこうきすげ しょうじょうばかま等々。

帰途車中 またまたカラオケが始まった。特記事項 ①参加者29名総て唱った事。

①38年間人前で唱ったことがなかった長井治さんが『うらむよ！』と言いつつ絶唱した事等 哀しくも面白い思い出を深く刻み込んだ 夏の2日間であった。

旅行企画世話人 三宅良太御夫妻、羽黒 月山へ導いていただいた當摩照夫さん彰子さん、会計の当間昭治さん御夫妻、それから場を盛りたてた名司会者井原徹さんに拍手。

後記 長井さんは『古城』を絶唱。



今月の予定

- 9月4日(土) テニス同好会
 6日(月) ヨガ同好会
 11日(土) 役員会
 東村山雑学講座
 カラオケ同好会
 23日(祝) ヨガ同好会
 25日(土) 郷土史の会
 26日(日) ゴルフ同好会
 麻雀同好会
 囲碁同好会



編集局だより

編集局：井垣、伊藤

- 今年の夏は、台風の動きに一喜一憂しながら、猛暑の中をバタバタと駆け抜けていったような気がします。園芸の会と郷土研の月山旅行の前日、山形へ増上寺の石灯籠を訪ねて行った日には大雨で新幹線の線路際にひたひたと高まった川の水が迫っていました。その翌週、塩沢の灯籠を訪ねた帰路は雨で立ち往生した電車に雷が落ち運転打ち切り。なんとう言うか素敵な体験でした。もっとも越後湯沢から新幹線で家に帰り着いたら、その新幹線も止まっていました。ラッキー！よく分かりませんが今年の夏は何故か雑草を一杯抜いて、たくさんの汗をかきました。お陰で体調万全？

皆様の体調はいかがだったでしょうか

(伊 藤)

次号の原稿締め切りは10月2日(土)とさせていただきます。(10/9発行予定)

- つい昨日までは、蟬時雨の一日だったのに、今は草むらの虫の合唱の夜長になってきました。地上数メートルを境にして夏と秋の世界の違いがハッキリしているのを、なんとか5・7・5の17音で表現出来ないものかと、呻吟しています。
- 猛暑・甲子園・オリンピック・イチロー・秀喜、と8月は夜明けから夜更けまで目を開けていなければ、世の移り変わりに取り残されそうな気にさせられる毎日でしたが、マスコミの扇動に乗らずに冷静に事の次第を見ようと思っても、眼前に繰り広げられる画面そのものが、恣意的にチョイスされているので、面白くない気分になったりして・・・。



○昨年からの10月発行となった当会の年次会報第8号も山下さんを筆頭に編集担当諸兄(岡田さん、田口さん、高鷲さん)のご尽力で順調に編集作業が進み、10月9日(土)に予定通り発行されます。暑い中を本当にご苦勞様でした。あと一踏ん張りよろしく。

○大学野球秋期リーグが開幕。先日早稲田のオープン戦を東伏見で観ましたが、一寸覇気に乏しい感じが

8/21(土) 園芸の会記念写真

りいたが、いかが相成りますやら。(井 垣)